令和6年版 建築設備設計基準の正誤表について

設備設計基準 第1刷用正誤表

	I	1						1
368	編 4	章 1	節・項 2-2-7	項名称 その他の内部発熱負	技術資料	誤 - 一般事務室P1=15kWの例 - 一般事務室P1=30kWの例	正 - 一般事務室P1=15Wの例 - 一般事務室P1=30Wの例	更新日
385	4	1	2-2-11	選定図表(4)ガラス面標準日射 取得I ₆ 、太陽高度、太陽方位	表2-15 高松、福岡、那覇	高松、福岡、那覇 ガラス面標準日射取得IG、太陽高度、太陽方位	高松、福岡、那覇 (別表参照) ガラス面標準日射取得IG、太陽高度、太陽方位	R61119
387	4	1	2-2-11	選定図表(5)夏期の見掛けの太 陽高度の正接(tanφ、上段)、 及び壁面に対する太陽方位の正 接(tanγ、下段)	表2-16 高松、福岡、那覇	高松、福岡、那覇 夏期の見掛けの太陽高度の正接(tan φ、上段)、 及び壁面に対する太陽方位の正接(tan γ、下段)	高松、福岡、那覇 (別表参照) 夏期の見掛けの太陽高度の正接(tan φ、上段)、 及び壁面に対する太陽方位の正接(tan γ、下段)	R61119
387	4	1	2-2-11	選定図表(5)夏期の見掛けの太陽高度の正接(tanφ、上段)、及び壁面に対する太陽方位の正接(tanγ、下段)	表2-16 那覇	那覇 壁面に対する太陽方位の正接(tanγ、下段) 方位 E 時刻9 0.09	(別表参照) 壁面に対する太陽方位の正接(tanγ、下段) 方位 E 時刻9 -0.05 方位 E 時刻9 -1.10 方位 E 時刻9 -2.78	R70619
389	4	1	2-3-3	すきま風、窓のすきま風量、	(1)イ	すきま風を計算する場合は、最多風向(表2-11)面に最も近い外壁二面・・・・	すきま風を計算する場合は、最多風向(表2-19)面に最も近い外壁二面・・・	R70822
389	4	1	2-3-3	すきま風、すきま風負荷計算	-2	すきま風負荷の計算は、2-2「冷房負荷計算」を 参照する。	すきま風負荷の計算は、2-2「冷房負荷計算」を参照する。 <mark>冬期設計用屋外条件は、表2-19による。</mark>	R70822
459	4	1	4-3	計算式	表4-4 排ガス等の平均密度	煙道 気体燃料□ 液体燃料 ρ _f = <mark>353</mark> /(273+t _f) ρ f=342 /(273+t _f)□	気体燃料□ 液体燃料	R70731 訂正R70821
459	4	1	4 0	DI FF-FV	次1 1 FF/7 / 中/7 / P/1 /	煙突 気体燃料口 液体燃料 ρ _f = <mark>353</mark> /(273+t _g) ρ f=342 /(273+t _g) □	■ 気体燃料□ 液体燃料	R70731 訂正R70821
460	4	1	4-3	計算式	表4-5 煙道欄	摩擦抵抗h _{f1} 局部抵抗 h _{f1} 局部抵抗 h _{f1} h _{f1} ト _{f1} ト _{f1} ト _{f1} ト _{f1} ト _{f2} - Α · L / ρ _f =V _f ² /2 · ρ _f	摩擦抵抗h _{fl} 局部抵抗 h _{f2} 局部抵抗 h _{f2} h _{f1} = λ・L / D _f ・V _f ² /2・ρ _f	R61119
460	4	1	4-3	計算式	表4-5 煙突欄	摩擦抵抗h _{o1} 局部抵抗 h ₄ ト _{g1} = λ・H _g /D _g =V _g ² /2・ρ _g	摩擦抵抗h _{g1} 局部抵抗 h _d h _{g1} = λ·H _g /D _g ·V _g ² /2·ρ _g	
460	4	1	4-3	計算式	(3)	V=・・・[㎡/㎡](表4-2参照)	V=・・・[㎡/㎡](表4-7参照) <mark>(表4-7参照)</mark>	70822 訂正07828
463	4	1	4-4	選定図表	(3) 表4-7	表4-7各種燃料の <mark>排熱量等</mark> (参考)	表4-7各種燃料の <mark>排ガス量</mark> (参考)	R70821
463	4	1	4-4	選定図表	(3)表4-7	表4-7 備考(1)木質ペレットは、全木ペレットの場合の発 熱量を示す。	表4-7 備考(2)木質ペレットは、全木ペレットの場合の <mark>排</mark> ガス量を示す。	R70821
470	4	1	5-1-5	空気調和機の選定	(2)暖房の空気線図 図5-8全空機方式の暖房 (水気化式加湿の場合)	コンパクト形空気調和機の <mark>選定は、表5-6~表5-10</mark> による。	コンパクト形空気調和機の <mark>諸元値は、表5-6〜 表5-10</mark> による。	
478	4	1	5-2-3	潜熱・顕熱分離形の空気調和機 の空気線図の作図方法	(2)暖房の空気線図 図5-8全空機方式の暖房 (水気化式加湿の場合) ②一④の線細線→太線	N=dh/dz N=	w = dh/dx w =	
482	4	1	5-3-4	諸元表(1)	表5-11 ファンコイルユニット の諸元(冷・温水出入口温度差 5℃)	(別表参照) 冷房能力 暖房能力	(別表参照) 冷房能力 暖房能力	R71003
482	4	1	5-3-4	諸元表(1)	表5-12 ファンコイルユニット の諸元(冷・温水出入口温度差 7℃)	入力値 [VA]	電源容量 [VA]	
482	4	1	5-3-4	諸元表(1)	表5-12 ファンコイルユニット の諸元(冷・温水出入口温度差 7℃)	圧力損失係数k	圧力損失係数k	R71003
521	4	1	7-4	床置形全熱交換ユニットの算定	表7-3(b) 床置形全熱交換ユニット(静止形)の顕熱交換効率ηt、全熱交換効率ηh	顕熱交換効率ηt、全熱交換効率ηh	(別表参照) 顕熱交換効率ηt、全熱交換効率ηh	R61202
522	4	1	7–5	天井隠ぺい形全熱交換ユニット (カセット形除く)の算定	表7-5 天井隠ぺい形全熱交換ユニットの諸元値	(別表参照) 顕熟交換効率 全熱交換効率 消費電力	(別表参照) 顕熟交換効率 全熱交換効率 消費電力	R71003

523	4	1	7-6	計算式	図7-2全熱交換器概念図(回転 型の例)	非気(RA) 排気(EA)	R6120
565	4	3	(2)	送風機全圧		$P_1=K \cdot \Sigma \triangle P_1+\Sigma P_1$ $P_1=K \cdot (\Sigma \triangle P_1+\Sigma P_1)$	R6111
641	5	2	2=2	技術資料	表 1 の記載変更 下部に文章追加	表下部に※:空気調で、「ネットゼロウ 長1に掲載の総合病院及び学校施設欄の記載 大の削除	学校施設欄に※を記載。 別和・衛生工学会の提言 フォーターの実現に向けて お水量一」の「総合病 中学校、高等学校)」が *公表されました。 j. org/oshirase/2410/nZWB
					2-2 表 2-1 参考として、庁舎 学便覧 第 11 版 (50 %以上削減 (図 このため、庁舎り 握し選定した衛生器	D建物用途を設計する場合は、この表によるほか、設計者が計画建物の使用条件を把の洗浄水量を元に、最新の1人当たり使用水量・使用時間の使用実績等の情報を入り判断で使用水量を決定されたい。 1 建築物の用途による1人当たり使用水量・使用時間(庁舎以外) (世間	
					飲食店 社員食園 学校施設 四種館		
					※: 2024年10月2 向けて一水の新 築用途の「総合: とされたい。htt		
661	5	2	7-2	表7-4	局部抵抗名称欄	E形弁 アングル弁・ 玉形弁 アング *2 逆止弁 *1 逆止 スイング型 スイン	「ル弁・ 止弁 R701 ビグ型 *2
711	5	5	3-1	表1-3	告示区分 第12 処理性能欄	大腸菌群数 (個/m³) 大腸菌群数 (個/c	R702
	5	6	6-1	一般事項	(3)	②開鎖型ヘッドによる・・・ ②開放型ヘッドによ	.a
745							

38	5	4	1	2-2-11	表2-15 カ	ブラス面標2	隼日射	·取得I _G 、オ	て陽高月	度、太陽:	方位(7月 3	1 目) [W/	m²]							
<u>t</u>		X	高	-		松	地		区	福		岡		地		区		那		覇
寺		刻.	9	12	14	16	時		刻.	9	12	14	16	時		刻	9	12	14	16
太	陽高	度	45.0	73.9	60.8	36.8	太	陽高	芰	42.1	73.8	63.9	39.9	太	陽高	度	39.9	78.7	69.0	42.3
太	陽方	位	-81.8	-8.6	63.9	88.1	太	陽方(<u> </u>	-84.9	-21.5	60.5	86.5	太	陽方	位	-92.7	-48.2	72.5	91.6
	日陰		48	51	50	44		日陰		48	51	49	44		日陰		48	50	49	44
	水平		549	801	716	452		水平		510	801	744	497		水平		480	822	785	532
	Ν		48	51	50	44		Ν		48	51	49	44		Ν		50	50	49	45
	NNE		99	51	50	44		NNE		126	51	49	44		NNE		198	50	49	44
	NE		288	51	50	44		NE		322	51	49	44		NE		382	51	49	44
	ENE		432	51	50	44		ENE		453	51	49	44		ENE		483	64	49	44
	Е		496	54	50	44		E		507	71	49	44	1.	E		512	91	49	44
方	ESE		486	90	50	44	方	ESE		487	120	49	44	方	ESE		466	114	49	44
	SE		402	141	50	44		SE		393	165	49	44		SE		345	122	49	44
	SSE		236	177	51	44		SSE		216	184	55	44		SSE		149	109	49	44
,,	S		66	181	131	45	,,,	S		55	168	134	48		S		48	83	71	44
位	SSW		48	151	257	201	位	SSW		48	124	243	212	位	SSW		48	59	145	158
	SW		48	101	343	398		SW		48	74	314	406		SW		48	50	219	364
	WSW	1	48	59	365	508		WSW		48	51	325	511		WSW	•	48	50	255	489
	W		48	51	322	542	•	W		48	51	276	539		W		48	50	241	534
	WNW	/	48	51	218	494		WNW		48	51	176	487		WNW	1	48	50	181	500
	NW		48	51	96	371		NW		48	51	75	355		NW		48	50	101	387
	NNW		48	51	50	163		NNW		48	51	49	144	1	NNW		48	50	51	188

地	区		高	松			福	岡			那	覇	
時	刻	9	12	14	16	9	12	14	16	9	12	14	16
	N									17.77			
										21.24			
	NNE	4.05				3.02				1.96			
		3.93				3.19				2.13			
	NE	1.67				1.41				1.13	89.77		
		1.34				1.20				0.91	17.94		
	ENE	1.16				1.02				0.89	11.52		
		0.59				0.52				0.36	2.08		
	E	1.01	23.09			0.91	9.40			0.84	6.70		
		0.14	6.59			0.09	2.53			0.09	0.89		
	ESE	1.03	6.70			0.95	4.97			0.92	5.29		
		-0.25	1.66			-0.31	1.03			-0.47	0.35		
	SE	1.25	4.30			1.18	3.76			1.24	5.00		
+		-0.75	0.74			-0.84	0.43				-0.06		
方	SSE	1.96	3.57	28.74		1.95	3.45	16.61		2.47	5.54		
		-1.68	0.25	16.02		-1.91	0.02	8.09			-0.48		
	S	7.00	3.50	4.07	22.08	10.14	3.71	4.13	13.67		7.49	8.67	
位		-6.93	-0.15	2.04	29.48	-11.19	-0.39	1.76	16.33		-1.12	3.18	
177	SSW		4.05	2.39	1.81		4.80	2.58	1.91		15.11	4.05	2.55
			-0.60	0.88	2.20		-0.97	0.78	2.05		-2.85	1.19	2.61
	SW		5.84	1.89	1.02		8.67	2.11	1.12			2.94	1.33
			-1.36	0.34	0.93		-2.30	0.28	0.88			0.52	1.06
	WSW		14.45	1.79	0.80		204.81	2.05	0.88			2.61	1.00
			-4.05	-0.06	0.38		-59.34	-0.12	0.34			0.09	0.45
	W			1.99	0.75			2.34	0.84			2.73	0.91
				-0.49	-0.03			-0.57	-0.06			-0.31	0.03
	WNW			2.71	0.82			3.31	0.93			3.40	0.98
				-1.13	-0.45			-1.28	-0.49			-0.84	-0.38
	NW			5.52	1.10			7.65	1.26			5.63	1.26
				-2.92	-1.07			-3.62	-1.13			-1.92	-0.95
	NNW				2.13				2.57			29.70	2.23
					-2.67				-2.91			-11.37	-2.24

521 4 1 7-4 表7-3(b) 床置形全熱交換ユニット(静止形))の顕埶交換効率 n + 全埶交換効率 n h
---	-------------------------

			風量比(給気風	し量/排気風量)	
		0.8	1	1.2	1.5
顕熱交換	冷房	<u>62. 0</u>	<u>58. 0</u>	<u>53. 5</u>	<u>49. 0</u>
効率[%]	暖房	<u>64. 0</u>	<u>60. 0</u>	<u>55. 5</u>	<u>50. 0</u>
全熱交換	冷房	<u>62. 0</u>	<u>58. 0</u>	<u>53. 5</u>	<u>49. 0</u>
効率[%]	暖房	<u>64. 0</u>	<u>60. 0</u>	<u>55. 5</u>	<u>50. 0</u>

備考(1) 給気は機器定格風量とする。

387

(2) 顕熱交換効率及び全熱交換効率はJIS B 8628 による。

387	4	1	2-2-11	表2-16	夏期の見掛けの太陽高度の正接(tan ø、	上段)、	、及び壁面に対する太陽方位の正接(tany、	下段)

R70619

R61202

地	X	10	那	覇	
時	刻	9	12	14	16
	Ν	17.77			
1		21.24	11	11	
	NNE	1.96	II.	II.	
7		2.13	l.		
	NE	1.13	89.77		
		0.91	17.94	11	
1	ENE	0.89	11.52	Ĭ,	
94		0.36	2.08		
	E	0.84	6.70		
3	1	0.09	0.89	11	
	ESE	0.92	5.29		
24		-0.47	0.35		
	SE	1.24	5.00		
方	į.	11	-0.06		
7	SSE	2.47	5.54		
7.	9		-0.48	4	
	S		7.49	8.67	
位			-1.12	3.18	
177	SSW		15.11	4.05	2.55
- 1			-2.85	1.19	2.61
	SW			2.94	1.33
	1		11	0.52	1.06
	WSW			2.61	1.00
24		4		0.09	0.45
	W			2.73	0.91
				-0.31	0.03
	WNW			3.40	0.98
20				-0.84	-0.38
	NW			5.63	1.26
				-1.92	-0.95
	NNW			29.70	2.23
2		<u> </u>		-11.37	-2.24



地	区	100	那	覇	
時	刻	9	12	14	16
	Ν	17.77			
1		21.24			
î	NNE	1.96	1		
		2.13			
	NE	1.13	89.77		
		0.91	17.94		
	ENE	0.89	11.52		
		0.36	2.08		
	E	0.84	6.70		
	1	-0.05	0.89		
	ESE	0.92	5.29		
		-0.47	0.35		
	SE	1.24	5.00		
+		-1.10	-0.06		
方	SSE	2.47	5.54		
		-2.78	-0.48		
	S		7.49	8.67	
位			-1.12	3.18	
III.	SSW		15.11	4.05	2.55
- 2			-2.85	1.19	2.61
	SW			2.94	1.33
				0.52	1.06
	WSW			2.61	1.00
- 8				0.09	0.45
	W			2.73	0.91
				-0.31	0.03
	WNW			3.40	0.98
- 8				-0.84	-0.38
	NW			5.63	1.26
				-1.92	-0.95
	NNW		T.	29.70	2.23
				-11.37	-2.24

|--|

H	潘 (FCU-	-)	床	置形、	天井吊	り形	ローボイ形				カセット形 (2 方向吹出)				
			3	4	6	8	3	4	6	8	3	4	6	8	
A WINE L		全熱	1.94	2.57	3, 89	5. 19	1.84	2.45	3.67	4.90	2.09	2.79	4. 20	5, 59	
冷房能力[顕熱	1.46	1.93	2.9	3, 87	1.39	1.85	2.78	3. 70	1.57	2.09	3. 15	4. 19	
暖房能力		45°C	2. 31	3. 09	4. 61	6. 15	1.97	2.63	3.95	5. 27	2.63	3, 51	5. 27	7.02	
[kW]	入口水温	55°C	2.87	3.84	5. 74	7.67	2.74	3, 65	5. 47	7.3	3, 65	4.86	7.3	9.73	
風量 [m²/ l	1]		420	560	840	1, 120	360	480	720	960	480	640	960	1, 280	
騒音レベル	[dB(A)]		39	39	41	42	39	39	41	42	42	43	44	45	
圧力損失係数	kl kPa	min ² /L ²]	0.5	0.32	0.18	0.12	0.5	0.32	0.18	0.12	0.5	0.32	0.18	0.12	
電源容量	[VA]	50Hz	60	65	90	130	60	65	90	130	75	100	130	170	
电你吞里	LVAJ	60Hz	65	70	100	140	65	70	100	140	85	110	150	190	
消費電	tı[w]	50Hz	54	60	85	120	58. 5	59	85	123	75	101	122	173	
THIS TEL	A E 11.2	60Hz	61	68	101	131	60	66	100	136	86	123	148	212	

- 2. 騒音の試験方法は、 JIS A 4008(ファンコイルユニット)の附属書Gによる。
- 3. コイル損失水頭の試験方法は、JIS A 4008(ファンコイルユニット)の8.4 の規定による。
- なお、弁類の損失は含まないものとする。
- 4. 入口空気温湿度は冷房28°C湿度45%、暖房19°Cとし、入口水温は冷房7°Cとする。
- 5. 消費電力は、電動機を製造者標準とした場合の最大値を参考に示している。永久磁石を用いた同期電動機とする場合は 製造者の値による。

300	潘 (PCU-)	床	置形、	天井吊	り形	ローボイ形				カセット形 (2方向吹出)			
70	AM CLCC		3	4	6	8	3	4	6	8	3	4	6	8
		全熱	2.13	2.86	4. 29	5. 71	1.84	2.45	3. 67	4. 90	2, 45	3, 27	4.90	6, 53
冷房能力			1. 61	2.16	3, 23	4. 32	1.39	1.85	2.78	3. 70	1.85	2.46	3, 70	4. 94
暖房能力		45°C	2.31	3. 09	4.61	6. 15	1.97	2. 63	3. 95	5. 27	2.63	3.51	5. 27	7.02
[kW]	入口水温	55°C	3, 19	4. 27	6, 39	8. 51	2.74	3.65	5. 47	7.3	3, 65	4.86	7.3	9. 73
風量 [m²/h]		420	560	840	1, 120	360	480	720	960	480	640	960	1, 280
騒音レベル	[dB(A)]		39	39	41	42	39	39	41	42	42	43	44	45
圧力損失係数	kl [kPa·	min ² /L ²]	0.50	0.32	0.18	0.12	0.50	0.38	0.18	0.12	0.50	0.32	0.18	0. 12
伊 源效果	DVAT	50Hz	60	65	90	130	60	65	90	130	75	100	130	170
電源容量 [VA]		60Hz	65	70	100	140	65	70	100	140	85	110	150	190
50Hz		54	60	85	120	58. 5	59	85	123	75	101	122	173	
消費電力	J LWJ	60Hz	61	68	101	131	60	66	100	136	86	123	148	212

- 2. 騒音の試験方法は、JIS A 4008(ファンコイルユニット)の附属書Gによる。
- 3. コイル損失水頭の試験方法は、JIS A 4008(ファンコイルユニット)の8.4の規定による。 なお、弁類の損失は含まないものとする。
- 4. 入口空気温湿度は冷房28℃湿度45%、暖房19℃とし、入口水温は冷房7℃とする。
- 5. 消費電力は、電動機を製造者標準とした場合の最大値を参考に示している。永久磁石を用いた同期電動機とする場合は 製造者の値による。

482	4	1	5-3-4	表5-12 ファンコイルユニットの諸元(冷・温水出入口温度差7℃
-----	---	---	-------	----------------------------------

ms ag.	形 番 (FCU-)		床置形、天井吊り形				ット形	(2 方向	火出)
形會	3	4	6	8	3	4	6	8	
全熱		1.94	2.57	3.89	5. 19	2.09	2, 79	4.2	5. 59
冷房能力[kW]	顕熱	1.46	1.93	2.9	3.87	1.57	2.09	3. 15	4. 19
暖房能力 45℃		2, 08	2.78	4. 15	5, 54	2. 23	2.88	4. 47	5, 96
[kW]	55°C	2.87	3. 84	5. 74	7. 67	3. 09	4.12	6. 19	8, 26
風量 [m/h]		420	560	840	1, 120	480	640	960	1, 280
騒音レベル [dB(A)]	騒音レベル [dB(A)]		39	41	42	42	43	44	45
圧力損失係数k1 [kPa	min²/L³]	3, 58	2.04	0.9	0.58	2. 19	1.36	0.69	0. 52
1 det Drail	50Hz	60	65	90	130	75	100	130	170
入力值 [VA] 60Hz		65	70	100	140	85	110	150	190
消費電力[W] 50Hz		60	60	90	118	75	101	130	173
THE MEDICAL	60Hz	65	70	101	135	85	123	150	212

- 2. 騒音の試験方法は、JIS A 4008(ファンコイルユニット)の附属書Gによる。
- 3. コイル損失水頭の試験方法は、JIS A 4008(ファンコイルユニット)の8.4 の規定による。 なお、弁類の損失は含まないものとする。
- 5. 消費電力は、電動機を製造者標準とした場合の最大値を参考に示している。永久磁石を用いた同期電動機とする場合は 製造者の値による。
- 注 1. 定格風量の測定条件及び配験方法は、JIS A 4008(ファンコイルユニット)の8.1の規定による。
 - 4. 入口空気温湿度は冷房 28℃湿度 45%、暖房 19℃とし、入口水温は冷房 7℃とする。

***	形 番 (FCU-)		七置形、	天井吊り	形	カセット形 (2 方向吹出)				
形 眷 (FCU-)		3	4	6	8	3	4	6	8	
冷房能力 [kW] 全熱 資熱		1.94	2. 57	3.89	5. 19	2.09	2.79	4.2	5, 59	
		頭熱	1.46	1.93	2.9	3.87	1.57	2.09	3. 15	4.19
暖房能力		45°C	2.08	2. 78	4. 15	5, 54	2, 23	2.88	4. 47	5.96
[kW]	入口水温	55°C	2.87	3, 84	5. 74	7. 67	3. 09	4. 12	6. 19	8, 26
風量 [m/h]		420	560	840	1, 120	480	640	960	1, 280	
騒音レベル [dB(A)]		39	39	41	42	42	43	44	45	
圧力損失係数 k1 [kPa・min²/L²]		3, 50	2.00	0, 88	0.49	2.17	1. 34	0, 68	0.42	
入力値 [VA] 50Hz 60Hz		60	65	90	130	75	100	130	170	
		65	70	100	140	85	110	150	190	
消費電力[W] 50Hz 60Hz		60	60	90	118	75	101	130	173	
		60Hz	65	70	101	135	85	123	150	212

- 注 1. 定格風量の測定条件及び試験方法は、JIS A 4008(ファンコイルユニット)の8.1 の規定による。
 - 2. 騒音の試験方法は、JIS A 4008(ファンコイルユニット)の附属書Gによる。
 - 3. コイル損失水頭の試験方法は、JIS A 4008(ファンコイルユニット)の8.4 の規定による。
 - なお、弁類の損失は含まないものとする。 4. 入口空気温湿度は冷房25°C湿度45%、暖房19°Cとし、入口水温は冷房7°Cとする。

 - 5. 消費電力は、電動機を製造者標準とした場合の最大値を参考に示している。永久磁石を用いた同期電動機とする場合は 製造者の値による。

522	4	1	7-5	表7-5 天井隠ぺい形全熱交換ユニットの諸元値

R7	1	0	0

	定格風,量	機外静圧 [Pa]	顕熱交換効率 [%]		全熱交換効率		電源容量 [kVA]	消費電力	
	[m³/h]		冷房	暖房	冷房	暖房	[KIA]	[KW]	
HEU-150	150	60	64	74	63	69	0.20	0.13	
HEU-250	250	75	64	74	63	69	0.25	0.16	
HEU-350	350	85	64	74	63	69	0.40	0. 23	
HEU-500	500	140	64	74	62	68. 5	0.60	0.33	
HEU-650	650	91	64	74	62	69	0.75	0.53	
HEU-800	800	135	64	74	63	69	0.85	0.74	



- (2) 電源は単相 100V、200V (50Hz、60Hz 共) とする。
- (3) 効率は、機器定格風量時の値を示す。
- (4) 顕熱交換効率及び全熱交換効率は JIS B 8628 による。
- (5) 消費電力は、電動機を製造者標準とした場合の最大値を参考に示している。永久磁石を用いた 同期電動機とする場合は製造者の値による。

	定格風量	機外静圧 [Pa]	顕熱交			交換効率	電源容量 [kVA]	消費電力
	[m³/h]	[raj	冷房	暖房	冷房	暖房	LKVAJ	[KW]
HEU-150	150	60	64	74	63	69	0.20	0.13
HEU-250	250	75	64	73	60	69	0. 25	0.16
HEU-350	350	85	64	74	60. 5	65	0.40	0.23
HEU-500	500	140	64	74	62	68. 5	0.60	0.33
HEU-650	650	91	61	73	60	68	0.75	0.52
HEU-800	800	135	64	74	63	69	0.85	0.74

- 備考 (1) 機外静圧は、エレメント等の機内抵抗分を含まない。
 - (2) 電原は単相 100V、200V (50Hz、60Hz 共) とする。 (3) 効率は、機器定格風量時の値を示す。
 - (4) 顕熱交換効率及び全熱交換効率は JIS B 8628 による。
 - (5) 消費電力は、電動機を製造者標準とした場合の最大値を参考に示している。永久磁石を用いた 同期電動機とする場合は製造者の値による。